

27年度ごみの排出量（4～6月分）

平成27年4～6月のごみ排出量及び、過去2年（25・26年）の同期間のごみ排出量の比較は、図1のとおりです。

可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみともに、3か月間の総排出量は減少していますが、可燃ごみの6月の排出量（284.9トン）が、過去2年の同月に比べ増加しています。（対25年度 26.0トン増 対26年度 10.9トン増）

8月は、例年ごみの排出量が増加します。

特に、水分量の多い生ごみが増加しますので、水切りや生ごみの堆肥化による、可燃ごみの減量化にご協力をお願いします。

また、缶・びんやペットボトルの消費量が増加します。正しく分別し、再資源化しましょう。

図1 ごみ排出量比較（単位：トン）

比較年度	可燃ごみ (4～6月)	不燃ごみ※ (4～6月)	資源ごみ※ (4～6月)
27年度排出量	822.4	66.8	168.7
26年度比較	829.5	69.8	181.2
25年度比較	826.7	72.6	188.5

※不燃ごみ（不燃ごみ、不燃粗大ごみ）

資源ごみ（缶・びん、古紙類、紙製容器包装、ペットボトル、発泡スチロール）

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859-54-5210

わが家のごみ減量・
リサイクルの
アイデアを募集します

ごみの減量化、リサイクル推進の一環として、ごみ減量やリサイクルのために皆さんが日頃から取り組んでいること、工夫していることなど、ユニークなアイデアを募集します。

ご紹介いただいたアイデアは、ホームページなどで広く町民の皆さんへご紹介します。

【募集要項】

◆応募資格：町内にお住まいの方や、町内の学校・事業所等の団体

◆募集期間：平成27年11月30日（月）まで

◆募集内容：任意の用紙（町ホームページから専用用紙もダウンロードできます）に

①住所

②氏名（団体名）

③連絡先

④ごみの減量やリサイクルの内容、そのアイデア

⑤リサイクルの内容やアイデアの参考となる情報（効果や注意点など）

①～⑤をご記入いただき、下記の応募方法によりご応募ください。

説明用の写真や絵などがあれば、添付してください。

◆応募方法

1. 郵送 〒689-3211 大山町御来屋328番地

大山町役場住民生活課 廃棄物担当

2. FAX (0859) 54-3127

3. Eメール juumin@daisen.jp

4. 持参 役場本庁 住民生活課

◆その他 ご応募いただいた方には、粗品を差し上げます。（数に限りがありますので、ご了承ください。）

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎0859-54-5210

きちんと分別

